

「摂津市学校給食センターに係る基本構想・基本計画案」のパブリックコメント(意見公募)結果に対する教育委員会の見解

摂津市教育委員会事務局
教育総務部 教育政策課

■パブリックコメント募集期間・・・令和6年2月26日～3月26日

■パブリックコメント提出者数・・・22名

この度は、「摂津市学校給食センターに係る基本構想・基本計画案」のパブリックコメントの募集(意見公募)しましたところ、22名の方々からご意見をいただきました。本当にありがとうございました。

皆様から寄せられましたご意見を集約し、次のとおり教育委員会の見解を付して公表いたします。

※この意見募集は、具体的な意見を収集することを目的としているため、単に賛否だけを記載したものや、趣旨の不明瞭なもの、「摂津市学校給食センターに係る基本構想・基本計画案」に対する意見でないものについては、回答しておりませんのでご了承ください。

※いただいたご意見は、適宜整理し、項目ごとに細分化した上で掲載しております。

「計画の変更等」の凡例 ○:ご意見を踏まえ、計画を一部修正するもの

空白:考え方が盛り込み済のもの又は今後の参考とするもの

No.	意見の内容	教育委員会の見解	計画の変更等
建設予定地について			
1	中学校給食センターの建設には反対する者ではありませんが、建設予定地の鶴野児童公園は現状のまま残してほしいと思います。給食センターは環境センターの土地に建設してはどうでしょうか。		
2	ゴミ処理場周辺は水辺であるのになぜ、防災になるのですか？現状年々予測以上の災害がおきているのに目に見えている想像される水災害の脅威の側に近づけるのですか？児童福祉法、こども基本法「こどもまんなか社会」で記載があるように「参加する権利」(児童福祉法)で、大人だけでの協議でなく子どもへの意見の尊重を大切にすべきではないですか？	鶴野地域の公共施設再編として、環境センターの解体後、跡地に鶴野第二公園を移設する形で公園を整備し、移設した鶴野第二公園跡地に給食センターの設置を予定しています。	
3	青少年広場が避難所なので隣接する公園があった方が良くと思います。人が多く集まった時に公園も有効に使えそうと思います。公園のまわりは住宅が多いので工場を作るのは配慮して下さい。どこか回りに人が住んでいない生活していない場所はないですか？工場を作る時はもっと慎重になってほしいです。	市内ほぼ全域が浸水想定区域となる本市において、大規模な水害が予想される際には、広域避難をお願いしておりますが、要配慮者など逃げ遅れた市民が一時的かつ速やかに避難ができる高台の確保が必要だと考えております。	
4	第2公園は住民が子供の遊び場として提供したものでこの場所で多くの住民は給食センターの建設は望んでいない。環境センター跡地は高台にするとの事であるので給食センター及び公園を建設すればよい。鶴野地区は環境センター焼却場で市からダイオキシンで60年余り迷惑を受けてきた。なぜ住民の多くの人の意見を受けられないのか、この意見を受けられないなら他の地区で給食センターの建設をすればよい。	鶴野地域も、安威川氾濫時に全域が浸水するため、地域内に安全な高台の確保は喫緊の課題であります。	
5	環境センター跡地に給食センターを建設しないのはなぜか。(同意見について、50名の方の署名あり)	また、水害時だけではなく、令和6年1月に発生した石川県能登半島地震などを見ると、物資集積・輸送拠点、応援部隊の受け入れ拠点、復興応急仮設住宅の建設用地など、「防災」には広い敷地が多く必要となることから、構造物の建設は最低限にし、汎用性の高い、できるだけ大きな広場を確保したいと考えております。	
6	青少年育成の場であり一番人気の公園をつがしてまで、鶴野第2公園 給食センターをつくるのか？	地域住民からも防災への取組に関する要望を受けておりますことから、環境センター跡地については、災害時は地域住民が命を守るための一時避難場所となり、復興時には復旧・復興の拠点として活用でき、平時は住民が憩い、にぎわいを創出することができる魅力のある公園として整備が必要だと考えております。	
7	家がある以上ずっとこの土地に住む私たちは、毎日のようにそこへ遊びに行く子どもたち・周辺住民を犠牲にするのですか？地域子ども会を摂津市は無くならせるおつもりですか？第2公園の広場でキャッチボールや遊具を使って遊び・火や水を使い活動をしている、青少年育成の場を奪う権利を市にはありません。		
8	鶴野地区が準工業地帯というだけで、選ばれ、子ども達・青少年育成の場の公園をつがしてまで給食センターをつくることはどういう意味をどうお考えですか？市民の声をないがしろ(無視)した政策です！	また、鶴野第二公園は、令和5年度に基本調査を実施し、「市内の全中学校へ1時間以内」に配送可能な位置であること、「給食センターが建設可能な準工業地域であること」、「3,500食に対応できる施設が建設可能な敷地であること」、「道路に面しており、周辺道路の渋滞などの影響が少ない」など、給食センター建設地の基本条件に合致していることから建設予定地といたしました。	
9	鶴野子ども会の活動の場を取り上げて、子ども会活動ができない。会が潰れてしまう、地域の繋がりが断たれてしまう。市がそのようなことをしても良いのですか		
10	環境センター跡地に給食センターを作らない・作れないのは・・・そこで作った給食を食べ続けて、もしかしたら体の不調を訴える人がでてくるかもしれない、という心配があるから作らないのではないですか？		

No.	意見の内容	教育委員会の見解	計画の変更等
11	今、学校は都市化が進んでいる千里丘駅周辺、摂津小学校周辺に集まっています。摂津市立第五中学校や鳥飼東小学校などはどんどん減少して、合併すると言う事も聞こえてきています。少子化が進むにつれてこの片寄った現象で鳥飼東小学校の敷地があまって来ます。給食センターを作るなら、大事な公園をなくすのでなく今ある東小学校の敷地に造るのが正当ではないですか。ダイオキシンのある焼却場の公園は無理です。ダイオキシンの猛毒は長く続きます。	鳥飼小学校と鳥飼東小学校については、令和6年第1回定例会で条例が可決され、統合することが決定となりました。鳥飼東小学校跡地の活用については、鳥飼まちづくりグランドデザインの中でまちづくりと一体となって考える必要があり、現在も検討中でございます。	
12	給食センターができるのはいい事だと思いますが、第2公園に設置する事に対して反対の声が多い様なので鳥飼東小学校に作られてはいいかでしょうか？東小学校は準工業地域なので候補地となるのではないかと思います。東小学校がなくなると活用をまた考えなくてはならないと思うので、現在デリバリーもあるので多少の遅れは大丈夫だと思います。	また、統合の時期については、令和8年度からを予定しております。鳥飼東小学校跡地に給食センターを整備すると仮定すれば、令和8年度以降からとなり、供用開始は令和10年度以降になるものと想定されます。	
13	せんだん公園の一部を建設地にするなど、他の場所が空くまで待てないのか？それはなぜ？	本市といたしましては、できるだけ早期に中学校給食の全員喫食を目指しており、本計画のとおり予定地を決定したものです。	
14	鳥飼東小学校跡もしくはせんだん公園の一部は候補地にできないか？		
15	鳥飼東小学校が2年後(令和8年)に閉校する。その跡地に計画されるのではなぜいけないのか？小学校跡地ばかり残り、無駄に更地になって長い年月が経っている。その残った小学校跡地を有効利用できる方法も議会で課題になっている。その跡地の可能な場所に給食センターを建てるべきです！！		
給食の実施方式について			
16	3年前頃 小学校、中学校の体育館がつぶれた時に給食センターの話が出て、小学校の給食室を直す時も少し大きく作らなかったか？他の所では、中学も給食があるのに都会はないのですか？鶴野が一番に水びたしになるのになぜ？		
17	基本的には全員給食が家庭の負担がなく有難い。ただ設備が整っている既存の小学校の利用になぜならなかったのか、センター方式が本当に最もコストがからず効率がいいのか疑問には思っている。		
18	8年前に出た案、高槻市がデリバリー給食からやっぱり親子調理方式に転換した、大都市大阪市も親子給食を導入している。それと同じ方法を取れないのでしょうか？自校調理方式でもよいと思いますが？親子調理方式か自校調理方式が確率するまで、今のデリバリー給食を全員喫食にしてその時期を待てばよいこと。		
19	高槻市がデリバリー給食から親子調理方式にした方法・今まで摂津市でウェットシステムからドライシステムに改築した方法のように順番に変えていく。(10校中、残りあと5校) ついでに親子調理方式にできるように増築する。子どもの人数(人口)が減少してくる2030年(令12年)までは、その様になく地道な方法をあみだしてください。高槻市や大阪市にできているのに、どうして摂津市ではできないのでしょうか？例えば三中の食堂が2018年の台風で傾いて立て壊さないといけなくなった時に、給食室をつくれればよかった話。今でもその場所は空いている。駐輪場の一部と合わせるとスペースはある。そこに自校方式給食室をつくることを検討してください。なぜ作らなかったのか？	実施方式の検討については、令和元年度から自校調理方式、親子調理方式、センター方式の各給食実施方式の実現可能性や、学校現場での課題分析等を実施しました。ご提案いただいている第三中学校の食堂跡のスペースにつきましては、用途地域が第2種中高層住居専用地域であり、親子方式の親校の調理場は工場扱いとなるため、原則設置できません。その他の小中学校でも検討を行いました。実施については、困難でありました。	
20	小規模な給食センターを他の小スペースで建てられる土地を選んでください。 ①苗をつくっている苗圃「花とみ苗をつくっている苗圃「花とみどりの相談所」を小規模給食センターにして、苗を他の公園の一画に移すなど ②鳥飼西3丁目8のスポーツ広場の片隅(以前体育館建設予定地だった場所(以前体育館建設予定地だった場所の駐車場付近から一部の駐車場付近から一部広場の片隅)に建てる ③環境センター焼却炉真上ではなく、その隣の緑園(三角形の場所)に建てる。	以上のことに加え、コスト面・衛生面・実現性など様々な観点から検討し、全員給食の実施方式については、センター方式が適切であると判断しました。	
21	今のデリバリー方式給食を全員喫食にする、親子調理給食・自校調理方式で時期を待つ。		
22	中学生の全員喫食は、理想とするもので反対ではありません。何度か説明会に参加させていただき「摂津市内に給食センターを建てられる諸条件が揃っている場所はここしかない」という説明がありました。しかし、水害都市摂津市といわれる程水害を危惧されているにもかかわらず、あの場所は安威川と大正川の合流地点になっています。すこし距離はあるというものの、安威川に合流できなかった大正川が逆行(逆流)することは考えられませんか？近年の水害を鑑みても安全な場所ではないと思います。摂津市では水害時避難する場合広域避難を推奨していますが、広域で給食センターを建てる案はないのですか？バックウォーターへの危険性と、工場の建設予定地である道路向かいへの丁寧な説明が必要かと思います。	他市との広域化については、まずは吹田市との共同運用について検討をいたしました。コンセプトの違いや運用面・財政面等に課題があることから実施については断念いたしました。茨木市は、すでに彩都地域に給食センターを建設されており、配送時間の問題などから、共同運用についての検討は困難であるなど、現段階では他の隣接市を含め共同運用の可能性はございません。(災害についてはNo,28~30でお答えします)	
23	茨木市と共同利用する方法で摂津市鳥飼地区の近くに隣接している、区画整理中の茨木市目垣の土地で建設できませんか？		
24	ウェットシステムとドライシステムの違いを教えてください。ドライの方は添加物を加えているのですか？どうしてドライシステムに転換しないといけないのか、その理由は何ですか？	ウェットシステムとは、調理場内の床が作業中にこぼれた水などで常に濡れた状態のことです。ドライシステムとは床に水が落ちない構造の施設・設備、機械・器具を使用し、床が乾いた状態で作業するシステムです。これにより、床に有機物や水分を落とさないため、細菌の繁殖を防止できるとともに、床からの跳ね水による食品の汚染も防止できます。このことから、学校給食衛生管理基準において「ドライシステムを導入するよう努めること。」と明記されています。	

No.	意見の内容	教育委員会の見解	計画の変更等
アレルギー対応について			
25	<p>中学校の給食の全員喫食に向けて、ご検討いただきありがとうございます。 中学校も早く小学校のように、給食全員喫食をしていただきたいと思います。</p> <p>生徒さんへのアンケート結果で、昼食食べていない生徒がいるということで、理由は様々あると思いますが、食べようと思ったら、食べれる環境を早くお願いしたいです。</p> <p>特別食対応で、小学校でもまだミキサー食、刻み食を提供するお子さんはまだいないということですが、就学時、そのような対応があるというだけで、そのようなお子さんが地域学校の選択肢にあげることができる要因の一つになると思いますので、引き続き、小、中学校でその対応ができるように、よろしく願います。</p> <p>食物アレルギー対応ですが、人数が多く難しいとは思いますが、保育園のようにアレルギー完全対応していただけるとよいと思います。保育園から小学生になると、アレルギーでお弁当、おかずなど持参しないといけなくなります。完全対応が有り難いですが、すぐにはなかなか難しいと思います。せめて、アレルギー対応枠組みをもう少し細かくしていただきたいと思っています。</p> <p>例えば、ヨーグルトが食べれないと、チーズ、パンが食べれても、除去対象で、子どもが食べたい場合、自宅からパン、チーズを持参になります。除去されてるものを自宅から持参、何か不思議な感じで、対応、大変になられるかと思いますが、ご検討していただくと有り難く思います。</p> <p>オーガニック又は無農薬の給食の提供も検討していただきたいと思っています。 子どもたちの健康、自然環境に配慮でき、これからの社会に求められていくSDGsにも貢献できると思います。 無農薬の野菜など美味しいです。 摂津市でも有機栽培、農薬を極力使わない農家の方もるように聞いていて、農家の方の応援、安全な自給率を向上に向けても、オーガニック又は無農薬のものを給食に積極的に取り入れていただければよいと思います。 これも予算の面で厳しいことだと思いますが、これからの社会を考えると大切なことではないかと思っています。 ご検討いただくと有り難く思います。</p>	<p>学校給食は、保育所給食と比べ食数規模が大きく、誤食・誤配のリスクが高まるため、多段階の除去食や代替食提供は行わず、原因食物を「提供するかしないかの二者択一」を原則的な対応とさせていただくことで「安全性」を確保します。この方針は学校給食における食物アレルギー対応全体の安全性向上という目的がございますので、ご理解いただければと思います。</p>	
食材について			
26	<p>全員が給食を喫食すること自体は反対ではありません。 その使う食材の残留農薬や肉類の飼料・加工品の添加物に気を配った献立なのであれば、教育委員会政策課に、質問しにいったが提示されたのは野菜類の産地のみ。開示義務がないという理由で見せないのではなく給食に何が入っているのか全て開示してほしい。</p>	<p>小学校給食の使用物資の選定については、物資選定委員会を開催し、食品添加物など不必要なものを省いた規格の食材を実際に試食しながら、味、品質、アレルギー、価格、調理作業、安全衛生面の観点から総合的に判断しております。中学校給食においても小学校給食と同様に慎重に選定を行ってまいります。</p>	
27	<p>離れた場所から運ぶ、いくら保存性が高い金属製のコンテナに入れて配給するとしても、輸送するためにはそこへ添加物の使用、刻み野菜などを漂白液につけたりしないですか？ 添加物・残留農薬・NON-GMO・遺伝子組み換えの畜産物原材料を使用していないか、安心安全な給食が配給される(今もされている)のでしょうか？</p>	<p>配送するために、添加物や漂白液を使用することはありません。ステンレス製の二重食缶は保温保冷性能が高く、細菌が増殖しやすい10℃から65℃の温度帯を避けることができ、衛生的で美味しい給食を届けることができます。調理後の食品は、適切な温度管理を行い、調理後2時間以内に喫食するため、調理されたものをそのまま食缶に入れて運搬します。本市での使用物資の選定については、物資選定委員会を開催し、食品添加物など不必要なものを省いた規格の食材を実際に試食しながら、味、品質、アレルギー、価格、調理作業、安全衛生面の観点から総合的に判断しております。</p>	
災害対応について			
28	<p>公園をなくして給食センターを建てることには反対です。 1. 子供達の遊び場をなくすこと 2. 低い場所にあるという点 3. 住宅地に車の出入りが増えて危ない 先日の焼却場のあとを災害時避難場所にするという市の説明会の折にも、給食センターの建設先の説明がありましたが、低い場所で水に浸かる可能性があるとの指摘があり、水に浸かった時には、その時点で対策を考えるとの事でした。それは対策がないに等しいと思います。 焼却場後地を避難場所とするならば、ダイオキシソ等土壌に含まれる危険物に対する対策や、河川に囲まれているので、それに対する充分な対策もした上で焼却場後は高台となるので、給食センターをそちらに建設した方が良いと思う。</p>	<p>摂津市で想定最大規模の水害は発生した場合、市域の7割が浸水すると想定されています。鶴野地域も全域が浸水し、最大浸水深は約5メートル、浸水時間は最大3日間と想定されています。また、地震については、上町断層帯や生駒断層帯でマグニチュード7クラスの地震が発生した場合、市内に最も大きな被害が発生すると想定されています。 給食センター建設に際しては、このような本市の災害想定も考慮し、ハード面での防災機能として、建物の耐震化、高所への電気設備の設置、非常用電源設備の導入等に加え、ソフト面でも、防災体制(BCP)を構築し、発災後にできるだけ早く給食センターが再開できるよう検討してまいります。</p>	
29	<p>水害ハザードマップでは水没する領域内であり災害時に給食早期再開・継続ができるか疑問。</p>		
30	<p>水災害ハザードマップでも赤く危険な領域なのに、どうして災害時に鶴野第2公園跡の給食センターから学校給食の早期再開・継続ができるのでしょうか？</p>		

No.	意見の内容	教育委員会の見解	計画の変更等
その他			
31	鶴野に住んでいる方以外、はっきりとこの計画について知っている方は少ないと思います。鶴野に住んでいても皆がしっかり理解できていて賛成しているのか疑問です。 小学校、中学校などで子どもに分かりやすく説明する。→そこから親へ、という方法をとれば家庭内で話し合ういい機会になるのでは？と考えます。	令和6年3月に小学校の保護者向けに中学校給食に関するアンケートをお願いしております。その中で、本計画についても周知し、パブリックコメントもお願いしています。 引き続き、中学校給食の全員喫食に向けては、しっかりと周知しながら取り組んでまいります。	
32	令和8年までに完全給食にしたら、国から給付金をいくらもらうのですか？ 650万円ほどだと他市の市長さんから聞きました。私たち周辺住民・市内の公園利用者の健康・命とひきかえに建設を急がれているのではなぜですか？	全員喫食を実施することに対する、国からの交付金等はありません。 施設整備に関しては、学校施設環境改善交付金の活用を検討しておりますが、年度が限定されるものではございません。	
要望			
33	多様性の時代で各家庭でも事情がことなるので一概に何が良いかはわかりませんが、私が中学生の親なら給食を希望します。 栄養バランスが良いことは勿論、家では嫌いな素材を口にできなかったうちの子も学校では我慢して食べていました。いい経験です。 今は高校生で基本お弁当の日々ですが要らない時は本当に嬉しいものです。最近よく言われている名もなき家事がお弁当作りにもあるからです。 特に小さな子供が居る家庭では親自身の時間と気持ちにゆとりが出て生活の質があがる気がします。これが当たり前となるのも問題かもしれませんが。 通学時の荷物や、季節による食中毒の心配も減りますね。困っていても助けを求められない人はいます。給食でしか栄養バランスを望めない場合もあると聞きますから格安もしくは無償化で提供してもらえると嬉しい話です。		
34	お弁当の日があってもいいが、基本給食にしてほしい。		
35	小学生の子供がいます。中学校も給食が普通にあると思っていたので選択出来ると知りびっくりしました。私は北海道出身で給食が当たり前だったので。大阪は給食やお弁当やパン等の選択が出来るとすね…昔の高校生活を思い出しました。私個人は給食が当たり前の世代なので、自分の子供にも給食が良いと思います。中学生になると小学生の時とは栄養面も違うので、毎日お弁当を作るとなると食材選びやメニューが大変だなと思います。是非、早く給食センターを建てて全員給食になって欲しいと思います。でも、昔と違いアレルギー等で全員給食となると対応が難しいのかな…とも思いました。除去食が卵と牛乳だけならば、増えている小麦アレルギー等の対応は、現状厳しいかなと思います。小麦パンを米粉パンに変える等の工夫が必要な気がします。が、食育の面でも全員給食であって欲しいですね。頑張ってください。		
36	今回の計画に賛成です。給食センターの建設を早急に進め、中学校給食を実施して下さい。		
37	中学生のお子様がいるママのお友達がみなさん口を揃えていうことは、給食がいいけど子どもが「給食を取りに行く時間にもうお友達は食べすすめていて、一緒に食べ始められないしその間に会話が進められてしまっていて疎外感があるからお弁当にしてほしい」と子供に言われる。とのこと。ママたちは給食のシステムには賛同していますが全員が給食になっていないことでやむおえずお弁当を作っています。子供たちの立場になってもママからの立場からしてもやはり給食は全員給食がいいと思います。そうなれば給食を選択するママたちは多いと思います。私自身も来年息子が中学生になるにあたり、早く全員給食になってほしいです。やはり給食はありがたく、母として早く実現して欲しいものです。摂津市で次男も、これから育てていく中で住み続けるのに大きなポイントにもなってきます。実現よろしくお願い致します。		
38	中学から全員給食を早急に実施してほしい。		
39	コンビニでの振り込みは面倒なのでクレジットカードかPayPayのバーコード請求書、銀行引き落としが手間がなくて良いと思う 中学給食には大賛成なのでぜひ実現して欲しいです！		
40	ちょっと時間がかかりすぎなのでは？と思います。 全員給食に早くしてほしいです。 選択制でお弁当形式なのを理由に頼んでいない声をよく聞きます。 お弁当が食べきれない量だから、取りに行き、返しに行かないといけなくて遅れるから、など。 早急に小学校のような全員給食にすべきだと思います。		
41	該当箇所を確定させるのは難しいですが、とにかく小学生のように生徒全員が給食なのが、何より保護者全員が望んでいることです。働く保護者がほとんどなので、給食を望みます。		
42	簡易な食事で済ませたり、昼食を食べないというような子どもがいると、成長期に必要な栄養がとれず、偏った食事ばかりになったり、中学生だと簡単に食べられるものや柔らかい物ばかりを選んだりすると、噛む力が弱くなったりすると思います。 給食は、バランスよく食べることへの関心や食育、和洋中などいろんな食べ物を知る事のきっかけにもなると思います。 選択制給食ではなく、全ての子どもたちが給食を食べるようになればいいと思います。		
43	かえで公園・・・というご意見もあったようですが、公園をつがすのはよろしくない		